

所属	実習教育研究・研修センター(現実習教室)	職名	黒川京子	氏名	黒川 京子	大学院の授業担当の有無	(有・無)
授業科目							
社会福祉学部	・相談援助実習指導 ・相談援助実習指導 ・相談援助演習 ・相談援助演習 ・相談援助演習 ・国際社会福祉論						
専門職大学院							
大学院博士前期							
大学院博士後期							
通信教育科	・社会福祉主事養成課程「社会福祉援助技術論」						
教育活動							
教育実践上の主な業績		年月日	概 要				
1 教育内容・方法の工夫(授業評価等を含む)			・ソーシャルワーカーとしての価値・倫理、尊厳の尊重など、基盤となるものを大切に考え、演習・実習指導の授業を展開した。 ・ソーシャル・インクルージョンの視点の重視。 ・国際的な視野を持つことに繋がる、様々な教材を用いたり、学びの機会を準備したり、アジアへのスタディツアーの企画に参画するなど。 ・40回以上の実習先訪問(実習巡回指導、実習指導者との打合せ等)や、懇談会を通して、実習受入れ施設・機関の指導者との連携を図り続けている。 ・学生委員として、学生の心身をトータルにサポートする取り組みを続けている。				
2 作成した教科書、教材、参考書							
2019年度 日本社会事業大学社会福祉援助技術実習の手引き		2019年4月	現場実習の手引き(共同作成)				
2019年社会福祉主事養成課程 面接授業概要		2019年7月	社会福祉援助技術論				
3 教育方法・教育実践に関する発表、講演等							
4 その他教育活動上特記すべき事項							
研究活動							
著書・論文等の名称	単著・共著の別	発行または発表の年月	発行所、発表雑誌(及び巻・号数)等の名称	編者・著者名(共著の場合のみ記入)	該当頁数		
<著書・編著書>							
<研究論文・研究ノート>							
<調査・研究報告書>							
<翻訳>							
<その他の執筆活動>							
社会福祉学部 相談援助実習(社会福祉士実習) 2018年度の実績		2019年8月	2018年度 日本社会事業大学 実習年報 第2号(通巻13号)		1-6		
わたしの仕事		2019年10月	全国公的扶助研究会 季刊公的扶助研究255号		28		
学会等および社会における主な活動							
<学会報告>							
日本福祉教育・ボランティア学習学会	利用者の動物(ペット)問題に取り組む社会福祉協議会・行政・ボランティアの連携 ～ A市の実践より～						
東京社会福祉史研究会	内職調査から見る1930年代の家内労働 ～ 東京、名古屋、大阪における調査より～						
<講演活動>							
東葛看護専門学校	朝日訴訟と人権について、看護学生とともに考える授業の講師(2014年、2015年、2016年、2017年、2018年12月)						
<所属学会>							
日本社会福祉学会							
日本社会福祉士会							
日本福祉教育・ボランティア学習学会							

社会事業史学会	
東京社会福祉史研究会	
全国公的扶助研究会	
< 社会的活動 >	
救世軍自省館 地域連絡員会座長および 第三者委員	大学近隣の救護施設(生活保護法)における地域連絡委員会。および利用者の生活向上、苦情解決等を目的とした第三者委員。
特別養護老人ホーム ところの苑 第三者 委員	特別養護老人ホームにおける苦情解決および処遇向上等を目的とした第三者委員。
救世軍婦人寮 第三者委員	婦人保護施設における、苦情解決および生活環境向上等を目的とした第三者委員
社会福祉法人まりも会 評議員	特別養護老人ホーム、障がいを持つ方を対象とした施設等を展開する社会福祉法人の質的向上を目指す評議員
清瀬市社会福祉協議会 第三者委員	社会福祉協議会における苦情解決および実践向上等を目的とした第三者委員。